

北のいずみ

発行・神戸北民商 2025 年 11 月 17 日号

無料法律相談・予約制

11 月 21 日 金曜日

午後 2 時から

自主計算活動を…パンフ届きます。

今年の確定申告は従来の基礎控除 48 万円が、所得に応じて、令和 7・8 年分は、95 万円～58 万円まで、段階的に変更されます。二年限りという、お粗末なものです。基礎控除が引きあがったことは、喜ばしいことです。従来から生活費に税金賭けるなどの民商の願いが反映されたものと、喜んでいます。ただ令和 9 年になると一律 58 万円と、逆戻りします。また給与所得控除も変更になり『123 万円の壁』となり、パートなどの働く環境が良くなりますが、住民税はそのままなので、ご注意ください。18 歳から 22 歳の子供の扶養の限度は、給与 150 万円までは 63 万円の控除が受けられます。住宅ローンの限度額も子育て世代は 5000 万円に引きあがります。こうした変更点を一緒に、学びあい、税金対策をしましょう。

婦人部でさっそく、勉強会しました。

12 日の役員会で『わかりにくいねえ。よくなった点と悪くなった点、考えさせられる。』『消費税の減税こそ、急ぐべき。』記帳と合わせて、年内の税金対策、学びつつ、実践しよう。と話しました。そして、みんなが『教えあう』ことのできるように、スキルを上げようと意思統一しました。



表1 基礎控除額 (改正された範囲)

合計所得金額	基礎控除額		改正前
	改正後		
	令和7・8年分	令和9年分以降	
132万円以下	95万円 (58万円+37万円)		48万円
132万円超 336万円以下	88万円 (58万円+30万円)	58万円	
336万円超 489万円以下	68万円 (58万円+10万円)		
489万円超 655万円以下	63万円 (58万円+5万円)		
655万円超 2,350万円以下	58万円		

融資相談会

11 月 18 日(火) 午前中

民商にて

国保・融資・税の納付 なんでもご相談ください。